

漢方

伝統を守るために……



北里COIシンポジウム Kitasato COI Symposium
2015年10月31日(土) 13:00~17:00

Miraikan 日本科学未来館 7階 未来館ホール(定員300名 参加費無料)

<http://www.miraikan.jst.go.jp/> 東京都江東区青海2-3-6

- ・新交通ゆりかもめ「船の科学館駅」下車、徒歩約5分/「テレコムセンター駅」下車、徒歩約4分
- ・東京臨海高速鉄道りんかい線「東京テレポート駅」下車、徒歩約15分

**omrc-coi@insti.kitasato-u.ac.jp宛に①氏名②所属③参加人数を
明記の上、お申込みください** (※お申込みいただきました個人情報に関しましては第三者に提供、開示等一切いたしません)

主催・問い合わせ：北里大学東洋医学総合研究所 EBMセンターTEL:03-5791-6346

詳細は、北里大学東洋医学総合研究所ホームページ

<http://www.kitasato-u.ac.jp/toui-ken/>で随時更新致します

日時

2015年10月31日(土) 13:00~17:00 (12:30より受付開始)

場所

Miraikan 日本科学未来館 7階 未来館ホール
<http://www.miraikan.jst.go.jp/>

プログラム

13:00~

開会挨拶

13:10~

基調講演:「漢方医学の多様性」小曾戸洋(北里大学東洋医学総合研究所)

13:40~

講演①:「『日本伝統医学テキスト』作成の意義」新井信(東海大学医学部専門診療学系漢方医学)

14:00~

趣旨説明:花輪壽彦(北里大学東洋医学総合研究所)

14:05~

進捗状況

I. 全体構想:小田口浩(北里大学東洋医学総合研究所)

14:10~

II. 漢方診断システム(漢方診療標準化プロジェクト第3回シンポジウム)

i. ロジック:石毛達也(北里大学東洋医学総合研究所)

ii. センサー:川鍋伊晃(北里大学東洋医学総合研究所)

iii. 企業の取り組み:宍 暁宇(富士通株式会社)

14:55~

III. 生薬評価システム(新しい生薬品質評価方法)

i. 生薬:及川哲郎(北里大学東洋医学総合研究所)

—休憩(15:15~15:30)—

15:30~

講演②:「腹診シミュレータ, これまでとこれから」矢久保修嗣

(日本大学医学部内科学系総合内科・総合診療医学分野)

15:50~

招請講演:「The present status of Kampo Medicine in the Europe and the need and expectation for standardization of Kampo Medicine for its spread to the world」
Silke Cameron(ドイツの医師、漢方医学研究者)

16:35~

まとめ:小田口浩(北里大学東洋医学総合研究所)

16:45~

閉会挨拶

17時30分~19時00分(90分):情報交換会

- 同フロアにて、本プロジェクトの取り組み内容の「わかりやすい展示」を行います。(13時~19時)
- 17時30分からは展示会場にて情報交換会を開催いたします。軽食を準備いたしておりますので、情報交換会にも、ぜひご出席ください。

参加申込

参加無料 定員300名

要事前申込: omrc-coi@insti.kitasato-u.ac.jp

お申込みは、上記アドレスまで①氏名②所属③参加人数をご記入のうえ、メールにて事前申込みください。

(※お申込みいただきました皆様の個人情報に関しましては第三者に提供、開示等一切いたしません。)

主催・問い合わせ先

北里大学東洋医学総合研究所 EBMセンター

TEL: 03-5791-6346 E-mail: omrc-coi@insti.kitasato-u.ac.jp